

## 使用上に関するお知らせ

- 精密機器のため、落とさないでください。
- 長期外出時は、節電のために壁スイッチをOFFにしてください。
- リモコンは、温度の高いところ、湿気の多いところで使用しないでください。故障の原因となります。
- 水、コーヒー、ジュースなどの液体をかけないでください。故障の原因となります。
- 乾電池の残量の目安(1日10回使用の場合):マンガン電池(約6ヶ月)
- 付属の乾電池はテスト用です。新しい乾電池に交換してください。
- 充電式乾電池は使用しないでください。
- 乾電池は、+ - の極性を正しく入れてください。
- 長期間リモコンを使用しない場合、乾電池を外してください。  
乾電池の液漏れによる故障の原因となります。
- 未使用の乾電池と使用した乾電池、種類の異なる乾電池を混用しないでください。  
乾電池による故障の原因となります。
- LED光源は、お客様自身での交換はできません。
- 天井取付面の構造や材質により、取付面が変色などを起こす場合があります。
- 防虫機能は虫の侵入を完全に防止するものではありません。

## 定格

量 数	形 名	定格消費電力	定格電圧	定格周波数
~ 6量用	HLDZ06 *** SLDZ06 ***	全灯時: 27W	AC100V 50Hz 60Hz	
~ 8量用	HLDZ08 *** SLDZ08 ***	全灯時: 32W		
~ 12量用	HLDZ12 *** SLDZ12 ***	全灯時: 39W		
~ 14量用	HLDZ14 ***	全灯時: 41W		

## お手入れのしかた

安全のため、必ず主電源を切ってしばらくしてから行ってください。  
点灯中・消灯直後はLED光源や本体が熱いので、手や肌などをふれないでください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃してください。
- ベンジン、シンナーなど揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
外郭強度の低下、変質、変色、故障の原因になります。
- 照明器具全体に水をかけたり、水の中につけ洗うことは絶対にしないでください。

- リモコン送信部は定期的に手入れをしてください。  
汚れが付着すると、リモコンが効きにくくなります。
- 汚れを取るときは中性洗剤を含ませた柔らかい布をよく絞って拭き取り、乾いたら柔らかい布で仕上げてください。
- 常夜灯点灯時、リモコンOFF時の消費電力は1W以下となります。

## 故障?と思われたら

ご使用中に異常が生じたときは、下表を参考にお調べください。  
下表以外の故障と思われる場合は、主電源を切り、お近くの弊社製品取扱店やお客様相談室にご相談ください。(器具の形名/器具本体の器具ラベルに表示)と、お買い求め時期をお知らせください。

症 状	主な原因	処置方法
点灯しない	コネクタが正常に差し込まれていない。	「3.電源を接続する」を参照。(2ページ)
	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	停電復帰機能が動作している。	壁スイッチコントロール機能を使用するか、リモコンのボタンを操作して点灯してください。(3ページ)
リモコンで操作できない	壁スイッチ(主電源)が「OFF」になっている。	壁スイッチ(主電源)を「ON」にしてください。
	リモコンの信号が照明器具に届いてない。	リモコンは信号の届く範囲で、照明器具に向けて操作してください。
	リモコンの乾電池の残量が少なくなっている。	新しい乾電池に交換してください。(2本)
スリープタイマーを設定できない	リモコンの乾電池の向き(+,-)が間違っている。電池ケースのバネが曲がっている。	「乾電池の入れかた」を参照。(1ページ)
	リモコンの乾電池に充電式の電池を使用している。	新しい乾電池に交換してください。(2本)
	リモコンと器具本体のチャンネルが合っていない。	チャンネル設定方法を参照。(2ページ)
勝手に消灯する	他の家電製品(液晶テレビ)などからのノイズがリモコン信号に干渉している。	他の家電製品(液晶テレビ)などの電源を切ってください。
	チャンネル2でご使用時、リモコンの乾電池を抜いた、交換した。	乾電池を抜くとリモコンのチャンネルは工場出荷時の初期設定(CH1)に戻ります。
	「スリープタイマー」を設定している。	スリープタイマーの設定を解除してください。(3ページ)
チャンネルの設定ができない	確認音が聞こえない。	照明器具から確認音が鳴ります。 聞こえない場合はカバーを外して設定をお試しください。
	リモコンの複数のボタンを同時に押している。	指先でボタンを正しく押してください。
	リモコンのボタン操作(長押し・短押し)が正しく操作できていない。	チャンネル設定の手順に沿って正しく操作してください。(2ページ)

株式会社ホタルクス 〒105-0014 東京都港区芝一丁目11番11号 住友不動産芝ビル www.hotalux.com (土曜、日曜、祝日、年末年始および当社指定の定休日を除く)

製品・お取り扱いなどのご相談 受付時間 平日 9:00-12:00 13:00-17:30

お客様相談室 ☎ 0120-52-3205 FAX. 0748-61-2330

修理・アフターサービスのお問い合わせ 受付時間 平日 9:00-17:30

修理受付センター ☎ 0120-334-031 (フリーダイヤルが利用できない場合)

## Hotalux LED照明器具 保証書

\* 保証内容については裏面をご覧ください。

本書は再発行いたしませんので紛失しないよう、領収書や販売証明書等と一緒に大切に保管してください。  
印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

形名は、器具本体に貼られた器具ラベルをご確認いただき、記入してください。

持込修理

形名	LED光源、LED電源	5年間	☆お買い上げ日
保証期間	その他(本体、リモコン、カバーなど)	1年間	年 月 日から
☆お客様	ご 住 所	〒	
	お 名 前	ありがな	
	電話番号	( )	
☆販売店			

## 安全に関するご注意

- 照明器具には耐用年限があります。
- 設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。  
点検・交換をおすすめします。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。
- ※使用条件は周囲温度30°C、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1解説による)。
- 周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。(右表)

## 異常や故障ではありません

- 点灯中や消灯後、カバー等のプラスチックの伸縮により、「ビシ・ビシ」、「ポッ・ポッ」という「きしみ音」や「摩擦音」が生じることがあります。
- 照明器具の近くでラジオやテレビ、リモコンなどの電気機器を使用されますと、雑音が入ったり、リモコンを操作しても動作しない場合があります。
- 壁スイッチで電源を切った場合や停電の場合は、リモコンで操作しても動作しません。
- リモコンは信号が届く範囲内で、照明器具に向けて操作してください。
- (しゃへい物がある場合やリモコンを壁に取り付けた状態で、リモコン操作を行うと、動作しない場合があります。)
- 天井や壁、床の材質によってはリモコンが反応しにくい場合があります。
- 3Dテレビ用などの特殊なメガネをかけて点灯している照明器具を見た場合、縞模様やちらつきが見えることがあります。
- LED光源にはバラツキがあるため、同一形名商品、同一適用量数商品でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- チャンネル設定時などの確認音は、照明器具から鳴るため、ご使用環境などによっては聞こえにくい場合がございます。

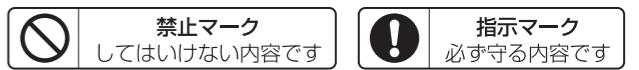
# Hotalux 照明器具

## LEDシーリングライト

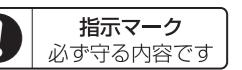
保証書添付 保存用 一般住宅用 取扱説明書

372-645 Z400Tトリセツ3 N-4222 ③

- このたびは弊社製品をお買い上げくださいましてありがとうございます。
- 取り付けの前には必ずこの取扱説明書を最後まで読み、正しく施工してください。
- 取り付け工事が終わりましたら、この説明書はご使用になるお客様が保管してください。



禁止マーク  
してはいけない内容です



指示マーク  
必ず守る内容です

## 安全上の注意

### ！警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重症などに結びつく可能性がある内容です。



- 照明器具の取り付け、取り外しは、取扱説明書に従い確実に行う。
- お手入れの際、主電源を切る。



- 本照明器具に、他のアダプタを使用しない。  
火灾や感電・落下によるケガの原因となることがあります。
- 付属のアダプタを他の器具に使用しない。
- 布や紙など燃えやすいものを器具にかぶせない。
- 照明器具の隙間に金属類や燃えやすいものを入れない。  
火灾・感電の原因となることがあります。



- 交流100Vで使用する。  
指定以外の電圧で使用すると、火災や感電の原因となることがあります。
- 異常を感じたら、速やかに主電源を切る。  
異常状態がおさまったことを確認して販売店またはお客様相談室にご相談ください。



調光器付壁スイッチ《代表例》



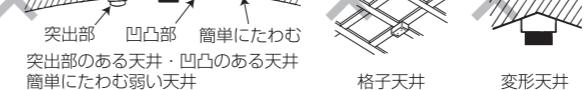
- 照明器具の改造や部品交換をしない。  
火灾や感電・落下によるケガの原因となることがあります。

別売りの「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」を使用することで、竿縁天井や傾斜天井(55度まで)に取り付けできます。

※取り付け方法については、「竿縁・傾斜天井用アダプタ2」の説明書をお読みください。



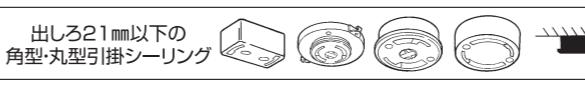
- 下図の天井には取り付けない。照明器具の落下の原因となります。



格子天井 变形天井



- 下図の配線器具には取り付けない。照明器具の落下・感電・火災の原因となります。



出しお21mm以下の角型・丸型引掛シーリング 出しお10mm以下の引掛埋込ローゼット



配線だけのもの 破損しているもの 電源端子 電源端子露出タイプ ケースウェイに取り付いている



- 照明器具には耐用年限があります。  
設置して8~10年経つと、外観に異常がなくとも内部の劣化が進行しています。点検・交換してください。

点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

- 1年に1回は、「安全チェックシート」により、自主点検してください。



- 浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない。

この製品は防水のため、火災や感電の原因となることがあります。



- お手入れの際、水洗いしない。

この製品は防水のため、火災や感電の原因となることがあります。



- 点灯中や消灯直後は本体に触らない。

やけどの原因となることがあります。



- 破損したカバーは直接手に触らない。

ケガの原因となることがあります。



- 暖房器具の真上など、温度の高い場所で使用しない。

火災の原因となることがあります。

(この製品は、5°C~35°Cの温度範囲で使用してください。)



- LED光源を直視しない。

目の痛みの原因となることがあります。



- 無理にカバーを押さえると、カバーのツメが破損します。

電池ケースのバネがまっすぐになるよう乾電池を挿入してください。



- ・乾電池は必ず側から挿入してください。



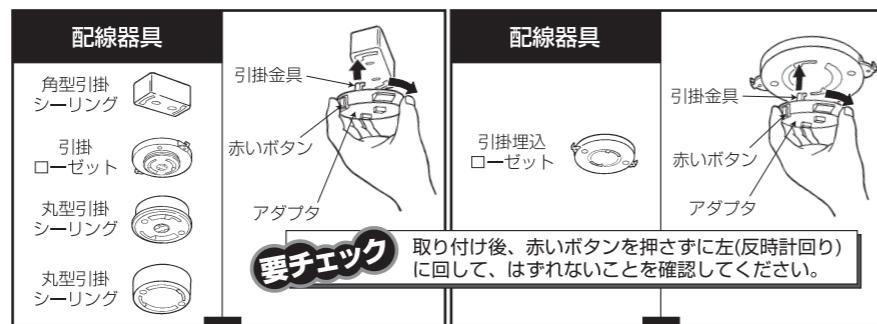
# 照明器具の取り付け方法

感電等の事故防止のため、必ず主電源を切って行ってください。

## 1 天井の配線器具を確認し アダプタを取り付ける

- ①右図の配線器具であれば取り付け可能です。  
ガタつきや破損がないこと、既設照明器具の付属品などが取りついていないことを確認する。
- ②アダプタの引掛金具を配線器具に挿入し、右(時計回り)にカチッと音がするまで回す。
- ③右図の要チェック内容を確認する。

**△警告** 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。  
落下のおそれあり

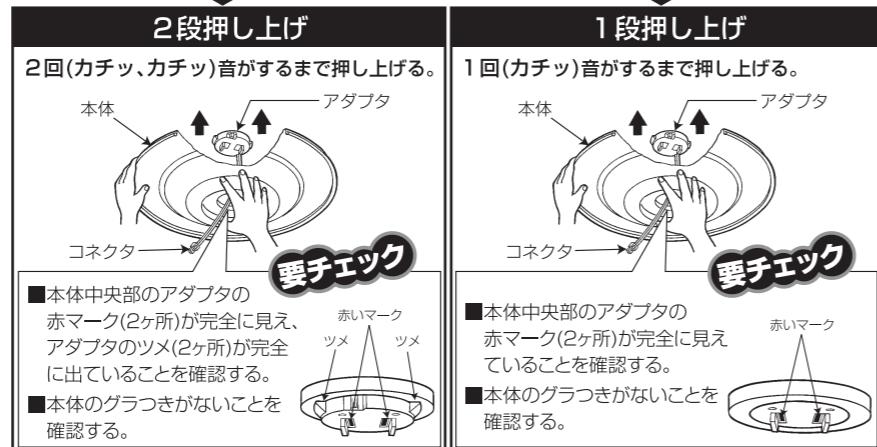


## 2 本体を取り付ける

配線器具の形状によって、取り付け方法が異なります。

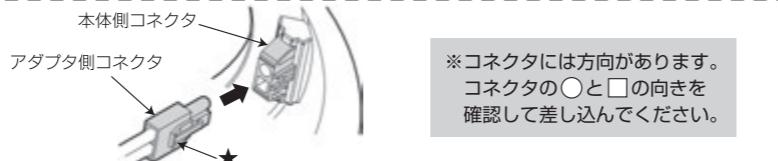
- ①コネクタを本体中央の丸穴に通して、アダプタに本体の穴を合わせ、本体中央部を天井に押し上げる。  
本体裏面の黒いスponジは取り外さない。  
本体が回転し、固定できなくなります。
- ②右図の要チェック内容を確認する。
- ③本体のグラつきがないことを確認する。  
これで本体の取り付けは完了です。

**△警告** 取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。  
落下のおそれあり



## 3 電源を接続する

- ①アダプタ側コネクタを本体側コネクタに確実に差し込む。
- ②★の部分を押さえずに、アダプタ側コネクタの線を引っ張り、抜けないことを確認する。

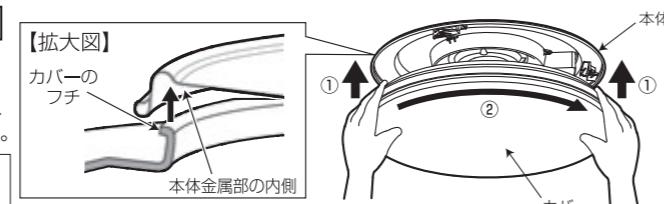


## 4 カバーを取り付ける

※カバーを取り付けずにご使用にならないでください。

- ①カバーを水平に持ち上げて、カバーのフチを本体金属部の内側にはめる。
- ②カバーを本体に押し当てたまま、しっかりと右に回して(カバーが回らなくなるまで)取付具のロック(カバー落下防止)が掛かれば、取り付け完了です。

**要チェック**  
●カバーをゆっくり右に回すと、取付具にコツンと当たりますが、さらに右に回してください。  
●取り付け後、カバーを軽く左に回して、簡単に外れないことを確認してください。  
●事前に本体を床において練習いただくと、感覚が分かりすぐに取り付けできます。



## チャンネル設定の確認、切替方法

2台目をご使用の場合などはチャンネルの設定を変更してください。

(出荷時は、チャンネル1に設定しています。)

【準備】チャンネルを変更したい照明器具以外は、壁スイッチ(主電源)をOFFにする。

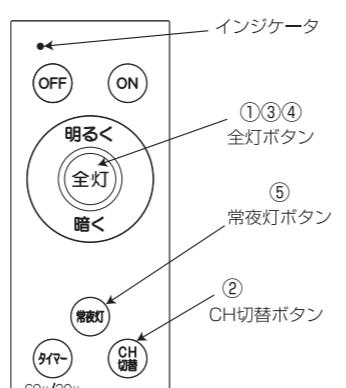
### 【リモコン確認】

**CH切替** ボタンを短押しすると、インジケータの点滅回数で現在のチャンネルを確認できます。  
(CH1：1回点滅 CH2：2回点滅)

### 【リモコン操作】

- 全灯** ボタンを短押しして、全灯状態にする。
- CH切替** ボタンを長押し(約3秒)して、設定したいチャンネル(CH1、またはCH2)を選択する。  
チャンネルが切り替わると、インジケータが点滅します。(CH1：1回点滅 CH2：2回点滅)
- 全灯** ボタンを長押し(約3秒)する。(確認音「ピーピーピー」が照明器具から鳴ります)
- 約5秒以内にもう一度 **全灯** ボタンを短押しする。(確認音「ピーピー」が照明器具から鳴ります)  
※「ピー」のエラー音がした場合、最初から操作をやり直してください。
- 常夜灯** ボタンを押して操作できれば設定完了です。

**注意事項**  
・リモコンを照明器具に向けて設定してください。  
・ボタンは先で押してください。複数のボタンを同時に押すと設定できません。  
・確認音が聞こえにくい場合は、カバーを外して設定をお試しください。  
・乾電池を抜くとリモコンのチャンネルは工場出荷時の初期設定(CH1)に戻ります。



■1つのリモコンで2台の照明器具を別々に操作できます。  
照明器具の1台目を「CH1」2台目を「CH2」に設定する。  
リモコンのチャンネルを操作したい照明器具のチャンネルに合わせて操作をしてください。



# リモコンの操作方法

- 必ず照明器具のチャンネルと合わせてご使用ください。
- 壁スイッチ(主電源)がOFFの場合、リモコンでの操作はできません。ONにしてから、リモコンで操作を行なってください。
- 確認音は照明器具から鳴ります。

## ① 調光ボタン(明るく/暗く)

好みの明るさに調光できます。  
LED主光源、または常夜灯が点灯した状態でボタンを「短押し」する。1段ずつ調光します。

LED主光源  
「5段階」  
5段 ← 4段 ← 3段 ← 2段 ← 1段  
(ピピッ)

LED常夜灯  
「3段階」  
3段 ← 2段 ← 1段  
(ピピッ)

インジケータ  
(ボタン操作で赤く光ります)

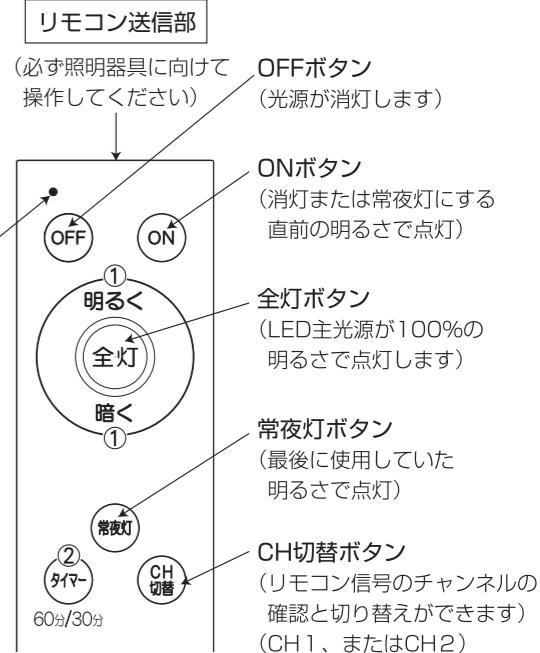
## ② スリープタイマー(60分/30分)ボタン

スリープタイマー(LED主光源または常夜灯の消灯タイマーを設定できます)短押しすると、60分または30分後に自動で消灯します。

60分 ボタンを1回押す(確認音「ピッ」)

30分 ボタンを3秒以内に続けて2回押す(確認音「ピッピッ」)

解除 タイマーが設定された状態でボタンを1回押す(確認音「ピーッ」)  
※タイマーボタン以外のボタンを押してもタイマーは解除されません。



## 照明器具の取り外し方法

必ず主電源を切って、本体やLED光源部が冷えてから行ってください。

### ①カバーの外しかた

カバーを左(反時計回り)に回して外す。  
カバーは無理にはささないでください。  
カバーの割れ、落下によるけがの原因となります。



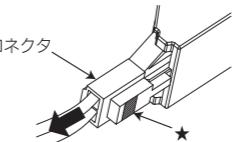
### ③本体の外しかた

本体を押さえながら本体中央アダプタのレバーを矢印方向につまむ。



### ②電源の外しかた

右図のようにコネクタの★部分を押しながらコネクタを引き抜いてください。



### 注意事項

ボタンを押さずに回すと配線器具が破損します。

## 壁スイッチコントロール機能

壁スイッチで照明器具を操作したいとき

点灯・消灯する  
壁スイッチ  
ON 点灯  
OFF 消灯

点灯状態を切り替える  
壁スイッチを素早く(約1秒以内)OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。  
OFF カチッ 全灯(明るさ5段)  
常夜灯(※2) 調光点灯(※1)

点灯状態を切り替える

壁スイッチを素早く(約1秒以内)OFF→ONすると点灯状態が切り替わります。  
OFF カチッ 全灯(明るさ5段)  
常夜灯(※2) 調光点灯(※1)

※1 消灯、または常夜灯にする直前の明るさ(明るさ5段の場合は3段)  
※2 最後に使用していた明るさ

## 保証について(持込修理)

- 保証期間は、商品お買い上げ日から、LED光源及びLED電源は5年間、その他(本体、リモコン、カバーなど)は1年間です。
- 保証の例外について
  - 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
  - 機能に影響を与えない変色等の劣化は対象外とさせて頂きます。
  - 乾電池等の消耗品は、対象外とさせて頂きます。
  - 光束維持時間(光束維持率70%)は、製品の耐用年限を保証するものではありません。
  - 取扱説明書や本体添付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせて頂きます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用する事があります。
- 照明器具には耐用年限があります。一般的な使用状態で、照明器具の適正交換時期は、8年から10年です。
- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センターにご相談ください。その際は、器の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。
- 個人情報の取り扱いについて
  - 保証書にご記入頂いた住所等の情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させて頂く場合がありますので、ご了承ください。
  - 上記利用目的のために、当社が業務を委託する事業者に対し、必要なお客様の個人情報を開示する場合がございますが、この場合、当該個人情報の厳重な管理を求め、上記利用目的以外での使用を行わせないようになります。